

リアルとネットを組み合わせた 地域・大学連携

平成28年度教育改革ICT戦略大会
@アルカディア市ヶ谷

2016年9月8日(木)

小出秀雄 (西南学院大学経済学部)

2015/11/29読売新聞朝刊、35面

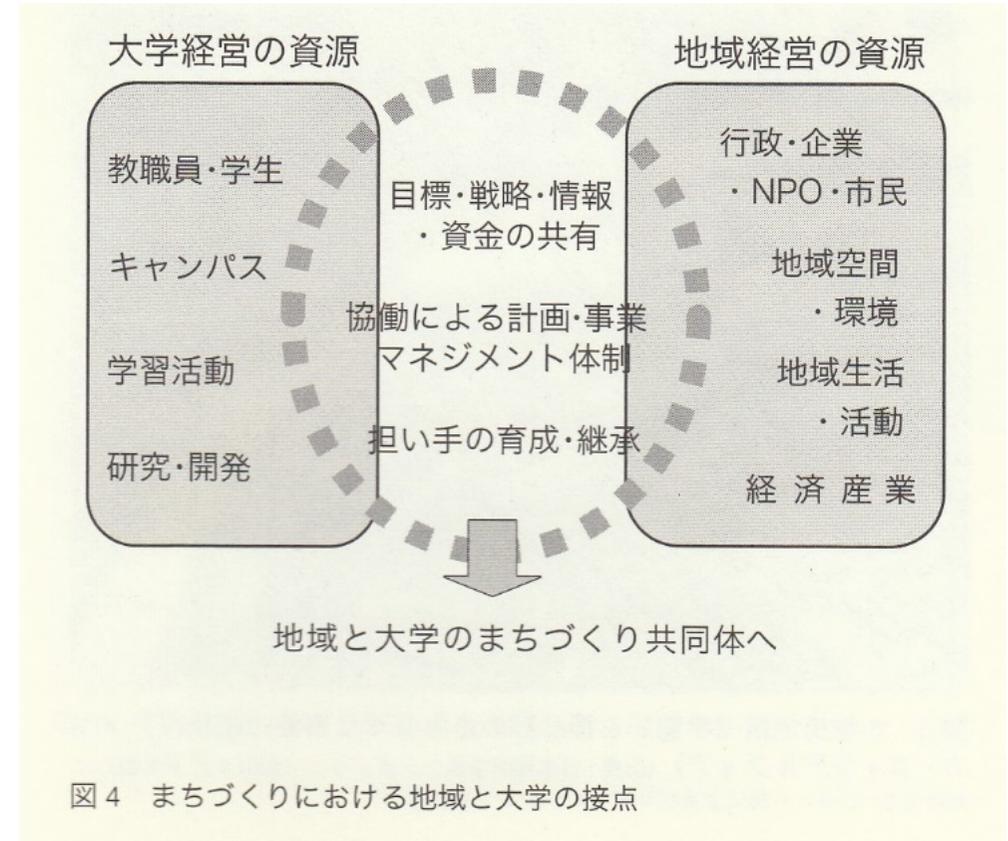
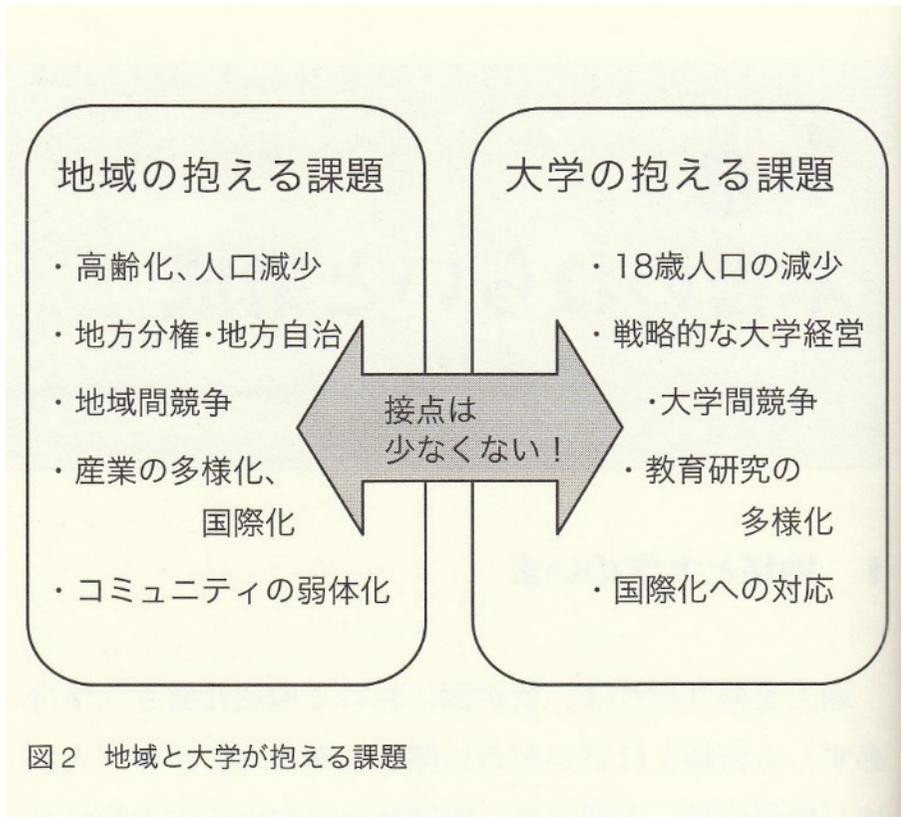
160908 ICT_koide



構成

1. 本発表の目的
2. 連携のキーワード
3. 気軽に集えるM'sコミュニティ
4. Facebookページでリアル情報を共有
5. 小 括

地域と大学→連携の可能性



【図出所】小林英嗣＋地域・大学連携まちづくり研究会編著(2008)『地域と大学の共創まちづくり』学芸出版社、10頁、12頁。

姪浜西南大学まち ～域学連携による実践コミュニティの教育効果～

地域（商店街）のイベント参画〔→**社会貢献**〕、学生が課題を見つけて解決策を提案〔→**実践教育**〕、
 正統的周辺参加(legitimate peripheral participation)の枠組による実践コミュニティの考察〔→**研究**〕
 【取組対象学生】経済学部小出ゼミ、他学部・他大学の学生有志が随時参加、東北公益文科大学との交流



出所：googleマップ

本取組の目的

- ①姪浜地域（商店街）と本学が、**対等に頻繁に交流**するしくみと雰囲気をつくる。
- ②学生が常に社会人とコミュニケーションすることにより、**学生の社会力の向上**を促す。
- ③学生の斬新な発想と地域との協働で、歴史と文化が豊かな**姪浜地域を盛り上げる**。

連携のキーワード

1. 実践コミュニティ (Communities of Practice)
2. コミュニティカフェ
3. Facebookページ

①実践コミュニティとは？

あるテーマに関する関心や問題、熱意などを共有し、その分野の知識や技能を、持続的な相互交流を通じて深めていく人々の集団

ウェンガーほか(2002)『コミュニティ・オブ・プラクティス』翔泳社、33頁。

本取組により期待される成果

- ① リアルな地域貢献、濃厚な域学連携→本学ブランドの実質を高め、「見える化」を進める
- ② 各学生の参加の度合いが高まる→学びを深く実感する→よりコアに近づく、新たなコアができる
- ③ 姪浜地域には本学関係者が多く住んでいる→自分たちのまちも元気になると実感できる

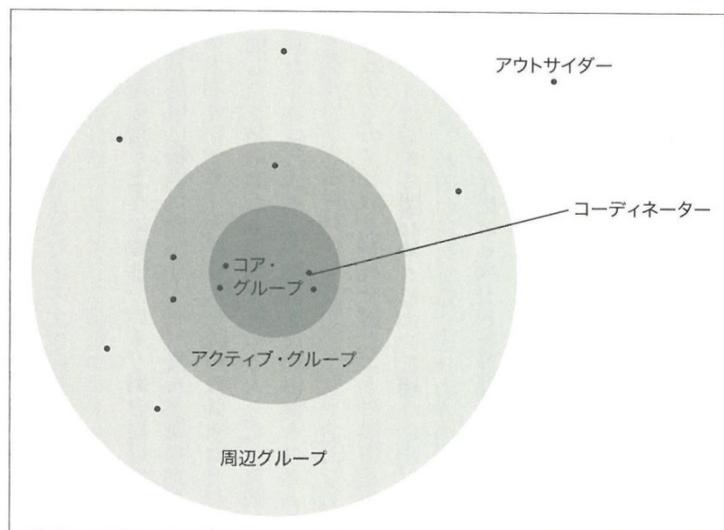


図3-1 コミュニティへの参加の度合い

【図出所】ウエンガーほか(2002)『コミュニティ・オブ・プラクティス』翔泳社、100頁。

②コミュニティカフェとは？

飲食を共にすることを基本に、誰もがいつでも気軽に立ち寄り、自由に過ごすことができる場所

倉持香苗(2014)『コミュニティカフェと地域社会』明石書店、30頁。

M'sコミュニティ



160908 ICT_koi

③ Facebookページとは？

Facebookページ メッセージ お知らせ インサイト 投稿ツール 設定 ヘルプ ▾

姪浜西南大学まち
@meinoseinan

ホーム
基本データ
写真
いいね!
動画

MONTH	MON 月	TUE 火	WED 水	THU 木	FRI 金	SAT 土	SUN 日
					1 夜カフェ 19:00~21:00	2 11:00~12:00 おしゃべり教室 (老化予防)	3 10:00~12:00 AGE講座 (老化予防)
	4 11:00~12:00 aloha英会話教室	5 おしゃべりカフェ 10:00~15:00	6 10:00~12:00 AGE老化を学ぶ 講座 13:00~15:00 うたの楽茶	7	8 10:00~12:00 おしゃべり教室	9 11:00~12:00 おしゃべり教室	10
	11 10:30~11:30 整理収納講座	12 10:00~12:00 おしゃべりカフェ 10:00~12:00 おしゃべり教室 18:30~20:00 コミュニティ 講座 13:30~15:00 紫外線に 関する講座	13 13:00~15:00 うたの楽茶	14 10:00~13:00 ハロウィーン 講座	15 夜カフェ 19:00~21:00	16 11:00~12:00 おしゃべり教室	17
	18	19 10:00~15:00	20	21	22	23	24

「いいね！」済み ▾ メッセージ ▾ ... その他 ▾ + ボタンを追加

ステータス 写真・動画 イベント、クーポン+ 地域団体

<https://www.facebook.com/meinoseinan/>

2015.12.8(火)
読売新聞 朝刊 32面
ふるさと
パワーUP

「こんなに集まったよー」
11月下旬、福岡市西区姪の浜にある商店街の広場で行われた清掃活動。参加した地域住民や西南学院大の学生らは、紙くずやたばこの吸い殻、落ち葉などで膨らんだゴミ袋を手には、すがすがしい表情を見せた。
この広場に隣接する空き店舗が10月下旬、地域の交流施設「M'sコミュニティ」として生まれ変わった。
「M」は姪の浜の頭文字。手芸や料理といった講座や抽選会などのイベントを開くほか、火曜日にはおしゃべりカフェとして開放し、午前10時～午後3時に訪れた人には300円で飲み物や茶菓子を提供する。運営費を補うため、1時間500円で貸し出しも行う。
施設は姪浜駅の北約600m、明治通りの北側を走る唐津街道沿いにある。駅周辺の開発が進む中、かつての街道のにぎわいを取り戻そうと、姪浜商店会連合会（久保保彦会長、約100店）が今春、空き店舗を

空き店舗活用 にぎわい創出

姪の浜に誕生した交流拠点

M'sコミュニティ（福岡市）

生かした活性化に乗り出した。同連合会とまちおこし団

体「あこめつこ」代表の因幡利子さん(55)、地域振興に熱心な同大経済学部の小



①姪浜商店会連合会のメンバーと西南学院大の学生ら
②広場を清掃する因幡さん（左）と学生ら

出秀雄教授(44)らのアイデアで、市の商店街支援事業を活用して資金面の課題もクリアした。
2013年度に始まった同事業では、活性化を目指す商店街の取り組みに助成金(単年度で最高200万円)が交付される。これまで東区と南区の商店街が買入れ物支援に活用した例があるが、空き店舗活用は初めてのケースだ。

流し、地域おこしへの思いを強くしている。
同大大学院1年の佐々木康至さん(22)は「地域を変えるには、怖いもの知らずの若者のアクションも必要。地域で動いている人たちの力になりたい」と話す。
姪浜中央商店会の岡村賢会長(73)は地区の変化を肌で感じている。「このあたりで学生たちの姿をこんなに目にするのはなかった。若い人の参加を歓迎している。もっと力を与えてほしい」と目を細める。

市地域産業支援課は「地域の資源を一体となって掘り起こし、商店街の存在感が増す取り組みに育ってくれれば」と期待を寄せる。

今後、「C級グルメ」の開発、散歩コースづくりなど、地域の魅力を発信する企画を温めている。
「どんどん『姪の浜ファン』を増やしていきたい。目標は施設のスケジュールがすべて埋まることです」と因幡さんは笑顔を見せた。(椋木太一)

これまで「西南学院大姪浜学部」と称し、小出教授のゼミ生を中心に、地区でのイベント企画、文化財の活用策などを話し合ってきた。施設オープン後も、地域の清掃などで関係者は交

落ち着いた街並みの古民家などを改装し、飲食店を開く若者も集まりつつある。また、街道の案内所が置かれている「みぞ蔵」は、2007年度に国の登録有形文化財に指定された。
地域の景観保全などに取り組む「唐津街道姪浜まちづくり協議会」(約40人)の川岡保会長(67)は、「新しい施設を拠点に活性化を進めたい」と話している。

歴史伝える建造物並ぶ

【姪の浜と唐津街道】姪の浜は江戸時代、唐津街道の宿場町として栄えた。街道沿い約1キロを中心に、神社仏閣や土蔵造りの町家など、歴史を伝える建造物が立ち並ぶ。

落着いた街並みの古民家などを改装し、飲食店を開く若者も集まりつつある。また、街道の案内所が置かれている「みぞ蔵」は、2007年度に国の登録有形文化財に指定された。

地域の景観保全などに取り組む「唐津街道姪浜まちづくり協議会」(約40人)の川岡保会長(67)は、「新しい施設を拠点に活性化を進めたい」と話している。

2016.2.14 朝日(朝) 33面

地震きっかけ 見つけた宝

姪浜 結びつきがまちから

上

震で打撃を受けた。1880年ごろにできた最も古い建物もろぞだ。約90年続いたみそくり「マイヅル」は、みそくりに欠かせない蒸し器の土台がもろくなり、みそくりをやることに

て再建したいという機運が高まっていった。鳥居の再建費用を得ようと、菊池さんは奇策にでた。テレビのクイズ番組「クイズ\$ミリオネア」に出演。見事全問正解し、賞金1千万円を獲得した。



川岡保さん



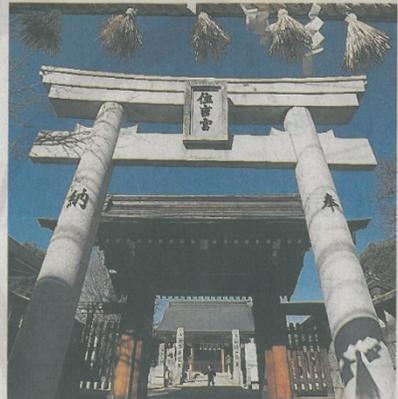
「ゴォー」。地鳴りとともに大きな揺れが街を襲った。2005年3月20日に起きた福岡沖地震。玄界灘を震源とする地震は、博多湾に面した福岡市西区の姪浜にも震度5強の揺れをもたらした。「社務所がぶれると思

川岡さんにとって地震はまちを見つめ直すきっかけになった。「姪浜に宝があることに気がついた」。貴重な昔の町並みを残したいと地元有志15人で07年、唐津街道姪浜まちづくり協議会を立ち上げた。同じ年、みそ蔵の登録有形文化財になった。

昨年10月、唐津街道沿いに「M'sコミュニティ」ができた。地域の人をつなぐ場にしたと、因幡利子さん(55)が中心となり、20年近く空き店舗になっていた場所を活用した。だれもが集える毎週火曜の「おしゃべりカフェ」のほか、英会話や絵手紙の教室を不定期に開く。西南学院大のゼミ生も一緒に活動し、自分たちで企画を考え



『M'sコミュニティ』。毎週火曜日、駄菓子販売されると、学校帰りの子どもたちが次々と訪れる。河合真人撮影。いずれも福岡市西区



地震で崩壊した姪浜住吉神社の鳥居 再建した鳥居＝河合真人撮影

0〜80年代。旧国道を走り、姪浜を終点とした路面電車が廃止され、数百メートル地下鉄が通った。大型スーパーができるなど次第に中心が移っていった。「人と人の結びつきがあった時代が懐かしくなった」と川岡さん。協議会ではまちの人にも「宝」に気づいてもらいたいと年に1、2回、若い人が開いた店や名産品を紹介する「かわら版」をつくっている。

埋め立て地にできた大型商業施設や観光車が人を集める姪浜。宿場町や炭鉱があったところから結びつきを大切にできたまちの人たちを紹介しよう。

月間スケジュール例(2016/3)

3月M'sコミュニティスケジュール

	月	火	水	木	金	土
		1 11:00~12:00 おしゃべりカフェ 15:00~18:30 駄菓子屋	2 15:00~18:00 子ども英会話	3	4 10:00~12:00 リボニチ芸教室 15:00~18:00 子ども英会話	5 11:00~12:00 とろぼん教室
6	7 15:00~18:00 子ども英会話	8 10:00~15:00 おしゃべりカフェ 15:00~18:30 駄菓子屋	9 15:00~18:00 子ども英会話	10 10:30~11:30 177キッチン体操	11 15:00~18:00 子ども英会話	12 11:00~12:00 とろぼん教室 10:00~
13	14 15:00~18:00 子ども英会話	15 10:00~15:00 おしゃべりカフェ 10:00~12:00 リボニチ芸教室 15:00~18:30 駄菓子屋	16 15:00~18:00 子ども英会話	17 11:00~12:30 まんまお料理教室	18 15:00~18:00 子ども英会話	19 10:00~12:00 12:00~ 認知症予防セミナー
20	21 15:00~18:00 子ども英会話	22 10:00~15:00 おしゃべりカフェ 12:00~14:00 音響低周波トレーニング 15:00~18:30 駄菓子屋	23 15:00~18:00 子ども英会話	24	25 15:00~18:00 子ども英会話	26 11:00~12:00 とろぼん教室 14:00 西郷と交流会 16:00 買い物場清掃 18:00 一品作り交流会
27	28 15:00~18:00 子ども英会話	29 10:00~15:00 おしゃべりカフェ 15:00~18:30 駄菓子屋	30 15:00~18:00 子ども英会話	31		

赤... イベント 青... 講座 緑... カンジ... 赤... 交流会



M'sコミュニティ → 地域と交流



社会人基礎力を学ぶワークショップ

(第2回、2015/10/15)

M'sコミュニティで説明→まちに飛び出し「姪浜夢集め」
アクション・チームワークを養うフィールドワーク
経済学部3年小出ゼミ＋文学部1年



160908 ICT_koide



姪浜商店会連合会 「M'sコミュニティ」をご利用の際は、ご利用規約を遵守してください。

★第1条 本規約は、姪浜商店会連合会 M's コミュニティ (以下施設) における利用方法について定めたものです。本規約は、施設を利用する全ての者に適用されます。★第2条 本施設は、姪浜商店会連合会 (姪浜商店会、姪浜中央商店会、姪浜地区商店会) が委託する姪浜商店街のおこめっこを管理運営する会(以下おこめっこ)が管理運営を代行します。本施設の鍵は、姪浜商店会、姪浜中央商店会、姪浜地区商店会、おこめっこの代表者が各1本ずつ保有し管理する。★第3条 本施設は、姪浜地域にお住いの方、またそれ以外の広く多くの方が姪浜地域の活性化及び発展のために利用することができます。★第4条 本施設は、利用者がこの規約に同意した上で、利用の前に必ずこの規約をご確認ください。この規約を遵守してください。★第5条 本施設の利用希望者、利用責任者およびその連絡先等の必要事項を、所定の用紙にご記入のうえ、おこめっこの担当者にお渡しいただくか、管理運営者までメールまたはファクスにてご予約ください。受付開始日はご利用日の1週間前となります。申込書に必要事項が記入されていない場合は、お申込みをお受けできません。★第6条 利用希望者に対するお申込みの承諾は、本施設の空き状況を確認の上、利用責任者へ連絡します。★第7条 この予約のキャンセルにつきましては、おこめっこまでご連絡ください。悪質なキャンセルまたは変更、度重なるキャンセルにつきましては、管理運営者が別途定める「キャンセル料」をご請求させていただきます。★第8条 本施設の利用時間は朝9時から夜10時までとなります。利用者は利用時間を厳守してください。★第9条 利用料金は、1時間 500円を前金にて、姪浜商店会連合会が指定する運営口座に入金してください。徴収した利用料金の2分の1を、管理運営するおこめっこの委託費に充当します。★第10条 利用料金お支払い後、本施設の鍵をお渡します。利用後はすみやかにご返却ください。鍵の返却がない場合は、その間の利用料金をご請求させていただきます。★第11条 利用終了時は、使用した電気、ガス、エアコン、および戸締りを再度確認してください。★第12条 備品または付帯設備等を汚損・破損した場合は、利用者の責任と負担において使用前の状態に現状回復をしてください。★第13条 大声、荷声や鳴り物の使用など、近隣の方に迷惑となる行為は禁止します。★第14条 駐車場および、駐輪場は用意しておりません。周辺の駐輪場を御利用ください。★第15条 火災や地震などの災害発生時は、管理運営責任者の指示に従って安全に避難してください。利用者は、脱出経路、消火器の握り付け位置を把握しておいてください。★第16条 本施設内で発生した盗難・傷害その他の事故については、姪浜商店会連合会ならびにおこめっこは、一切の責任を負いません。★第17条 必要に応じて本規約内容の改正及び本規約に定めない事項を定める場合は、姪浜商店会連合会とおこめっこの協議の上、変更されます。★第18条 上記規定は、平成27年9月30日より、本規約を施行します。平成27年9月30日 姪浜商店会連合会

<学生の声>

姪浜の活動に関わってきた学生が多くいる。その中の数名の感想を紹介したい。

私は、この1年間、姪浜商店街の活性化のために、同じゼミ生の仲間や他大学の学生たちと連携して、様々なイベントやそのサポートなどを通して、商店街の活性化に貢献してきました。活動を始めた当初は、地域のために慈善活動をしているという一方的なボランティア精神で活動をしていました。しかし、熱意ある親切的な地域の人々と共に商店街を盛り上げようという一つの目標に向かいながら、交流を深めているなかで、私たちがむしろ商店街からの恩恵を受けているのではないかと思い始めました。幅広い年齢層の方々と会話することで、学生とは違った視点の物事の捉え方や社会性、大学内では学べない勉強を、商店街という場を通して学ばせてもらっていたのです。

私は本来、受動的な人間であり、積極性とは程遠い性格です。そんな私が、今現在どのような活動をしているのか、少しでも多くの方に知ってもらいたくて、12月の初頭に山形の地域課題解決全国フォーラムに、教授と共に参加し、活動報告をして来ました。この活動を始めてまだ、ほんの一年間しか経過していませんが、今まで過ごしてきた大学生活の中で一番充実していた一年間だったと胸を張っている事が出来ます。これから重要なのはこの活動が、後輩に確実に受け継がれ、しっかり持続させていくことだと思っています。

(西南学院大学 経済学部三年 松下隆志)

私は商店街の活動にこの一年間関わってきました。姪浜の活動を通して、コミュニケーションの取り方やイベントのスタッフなど、大学内では学ぶことができなかったことを経験することができました。姪浜での活動が深まるにつれ、ボランティアという意識だけではなく、活動に参加することが楽しみになり、充実感を覚えるようになりました。そんな姪浜商店街の力となるために、たくさんの人に姪浜の魅力を知ってもらえるように、宣伝活動をしていきたいです。そして、多くの人に姪浜商店街に足を運んでもらいたいです。

(西南学院大学 経済学部三年 木下舜太郎)

あこめっこ QRコード http://akomeko.jimdo.com/

M's 学生新聞 創刊準備号 発行:姪浜商店会連合会 編集スタッフ 木下舜太郎(西南学院大学) 松下隆志(西南学院大学) 協力:西南学院大学経済学部小出ゼミ 姪浜商店街の女将さんをお支度するおこめっこ



姪浜に生まれた新たな交流拠点、エムズコミュニティ。エムズの「M」は姪浜の頭文字からとったものだ。空き店舗を活用したもので、ここから姪浜を盛り上げていこうとしている。オープンしてからは、地域の人々の憩いの場として活用され、今ま

姪浜商店街、活性化への第一歩「エムズコミュニティ」

で「まんまお料理教室」や「読み聞かせ教室」、「ハロウィンのグッズ作り」などが開催されてきた。さらには、九人生による折り紙教室、西南生による英会話教室など、地元の人々だけでなく、学生も教室を開いている。また、毎週火曜日には「おしやべりカフェ」や、子どもたちに人気の駄菓子屋も開かれて

旧唐津街道、復活の力はいかに…?

姪浜駅北口から北に進み、交通量が多い明治通りを越えると、静かな町並みにたどり着く。それが江戸時代に繁栄した旧唐津街道である。神社や古民家が多数あることから、歴史的に見ても興味深い通りなのである。また、海が近くにあり、海産物などの特産品も揃えているが、地方の商店街と同様に、シャッターが閉じたままの空き店舗が目立つのが現状である。それでも近年、西南学院大学の卒業生がカフェや古民家を改装した末のクリスマスには、新しくお店がオープンするなど、少しずつではあるが活気づいている。

お買い物は姪浜で! http://meinoama.com/ QRコード 姪浜商店会連合会

この通りの最大の魅力がこの地域に根差すコミュニティである。このコミュニティでは、地域の人々が集まって、寂れた通りを復活させようと切磋琢磨しているところ。そして、この地域の人の良さに心打たれた学生たちは、「私たちに何かできることはないのか」と、

この通りの活性化の力になるために、学生同士で集まり、学生ならではのアイデアを出し合い、イベントを企画している。そんな旧唐津街道には、面白いエピソードをもつ神社がある。それは住吉神社だ。この神社には、この宮司さんがクイズミリオネアというTV番組に出演し、手に入れた賞金を使って建てた鳥居がある。そんな神様のご利益を享受された方は、姪浜の住吉神社を参拝してみたいだろうか。

Facebookとブログ①

ブログ...情報の分類→ストック化(ボランティア募集など)、アカウントなしでも見られる、公開日時の修正→情報の再配列

姪浜西南大学まち (ブログ版)

福岡市西区の姪浜商店街と福岡市早良区の西南学院大学の有志が、お互いの場を行き来して、地域活性化と学生の社会力向上、実践教育研究の推進を図ります。

Facebook版→<https://www.facebook.com/meinoseinan>

<< 2016年08月 >>						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

9/11姪の浜文化祭ボランティア

2016年08月19日

2016年8月19日

西南学院大学経済学部 小出秀雄

熊本・大分復興支援チャリティイベント 「姪の浜文化祭」学生ボランティア大募集！！

このたびは姪浜住吉神社において、標記のチャリティイベントが開催されます。主催者は、西南学院大学のご出身です。大学生のみならず、「地域を盛り上げ地域に学ぶ」イベントに、ぜひご協力ください！

【活動内容】

姪の浜文化祭の会場準備 (10日)、当日運営サポート・会場片付け (11日)

【活動日時】



カテゴリ

イベント (36)

募集 (18)

情報 (19)

成果発表 (10)

Facebookとブログ②

Facebook...スマホアプリ、複数ライター、シェア・リアクション・コメントなどによる相互交流、イベントページ作成 & 参加表明

Facebookページ メッセージ お知らせ インサイト 投稿ツール 設定 ヘルプ ▾



姪浜西南大学まち
@meinoseinan

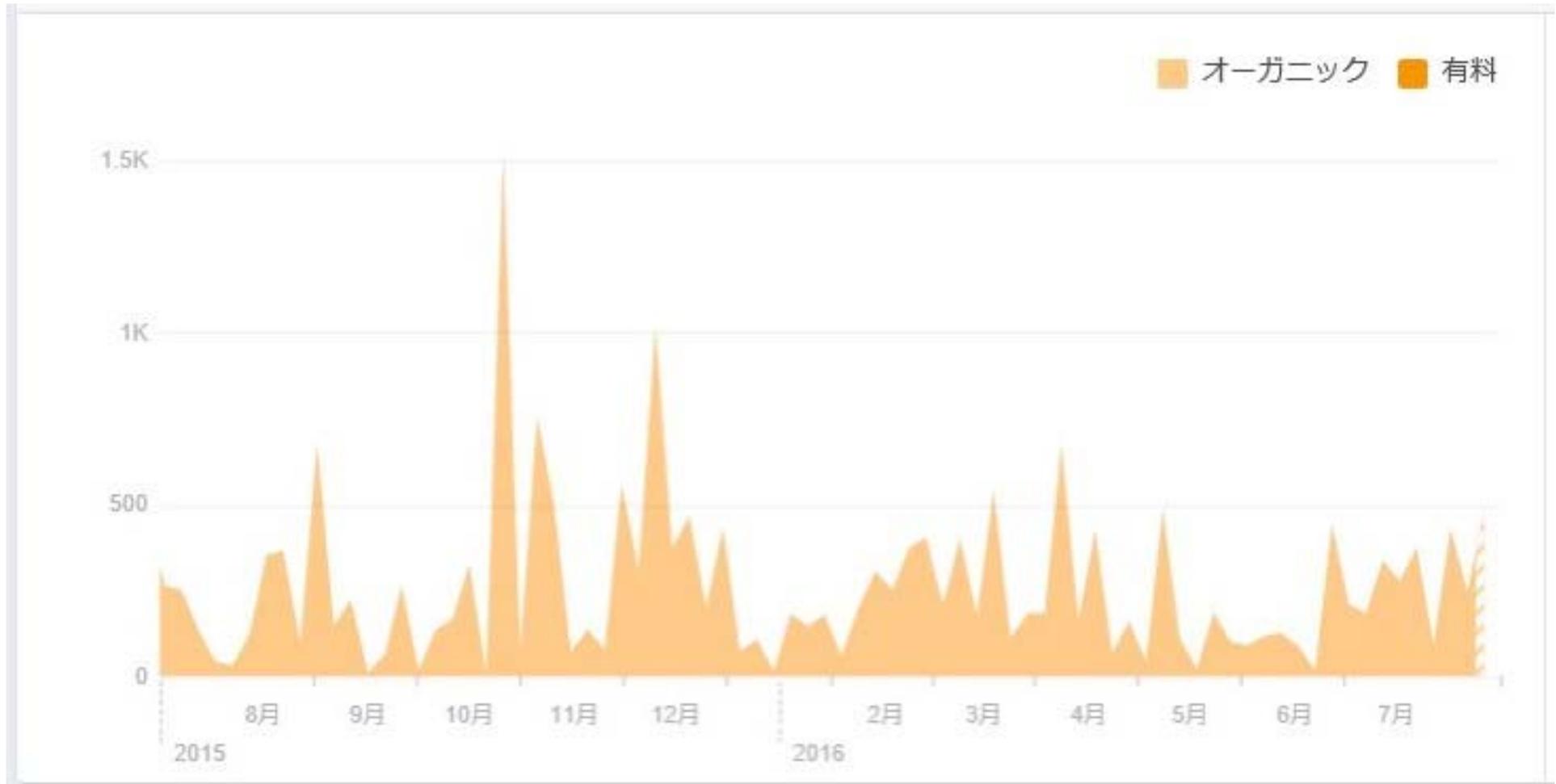
- ホーム
- 基本データ
- 写真
- いいね!

MONTH	MON 月	TUE 火	WED 水	THU 木	FRI 金	SAT 土	SUN 日
					1 夜カフェ 19:00~21:00	2 11:00~12:00 231番教室 AGE講座 (老老3階)	3 10:00~12:00 AGE講座 (老老3階)
	4 11:00~12:00 210ha英会話教室	5 おしゃべりカフェ 10:00~15:00	6 10:00~12:00 AGE老老を考える 講座 13:00~15:00 うた声喫茶	7	8 10:00~12:00 110番教室	9 11:00~12:00 231番教室	10
	11 10:30~11:30 整理収納講座	12 10:00~12:00 おしゃべりカフェ 10:00~12:00 110番教室 18:30~20:00 コミュニケーション 講座 13:30~15:00 紫外線に 関する講座 東9社・丸6	13 13:00~15:00 うた声喫茶	14 10:00~13:00 ハダジミ講座	15 夜カフェ 19:00~21:00	16 11:00~12:00 231番教室	17
	18	19 10:00~15:00	20	21	22	23	24

「いいね!」済み ▾ メッセージ ▾ ... その他 ▾ + ボタンを追加

ステータス 写真・動画 31 イベント、クーポン+ 地域団体

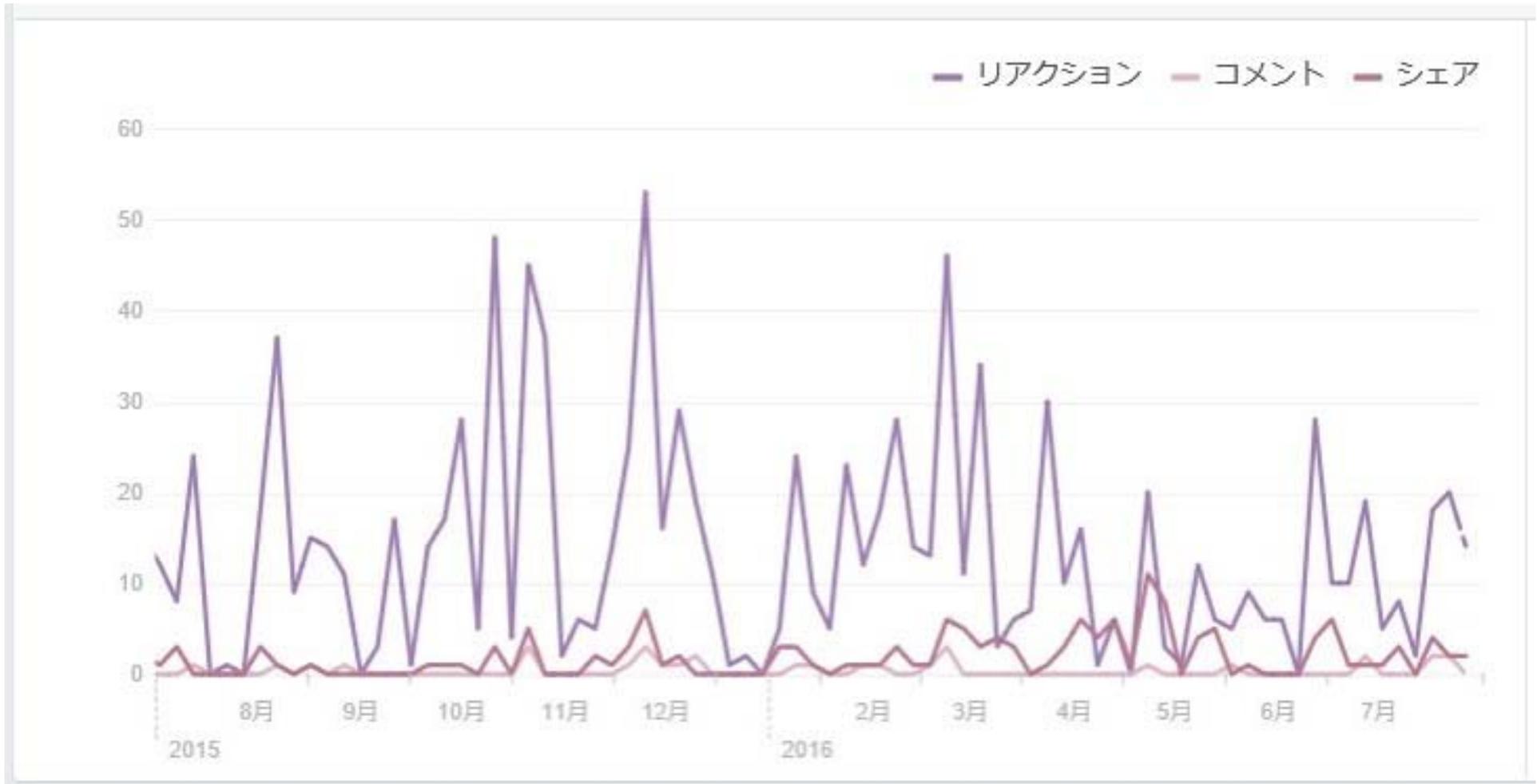
Facebookページの投稿リーチ



期間: 2015/7/1~2016/7/31

<https://www.facebook.com/meinoseinan/insights/>

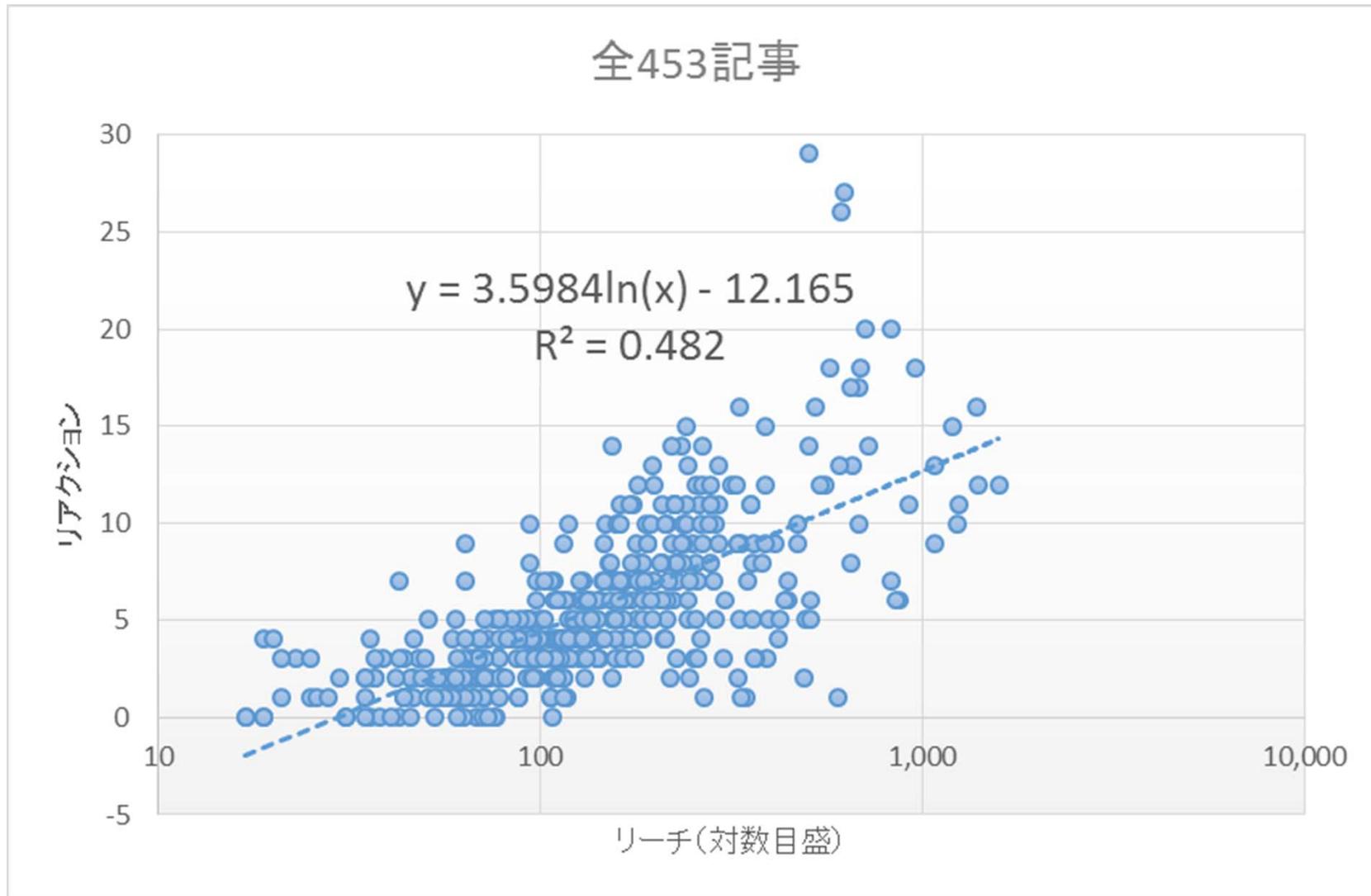
Facebookページのリアクションなど



期間: 2015/7/1~2016/7/31

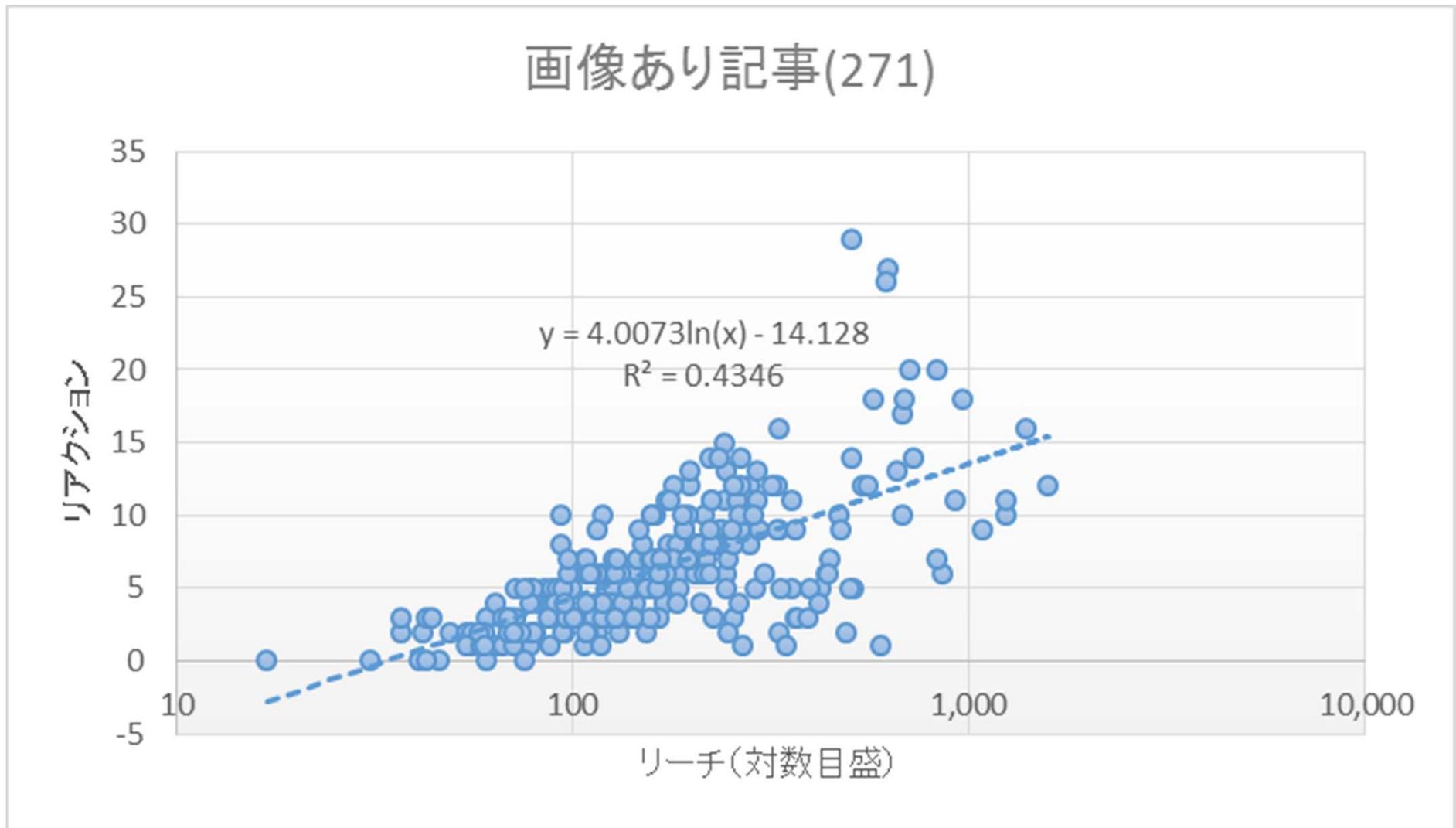
<https://www.facebook.com/meinoseinan/insights/>

リーチ→リアクション①



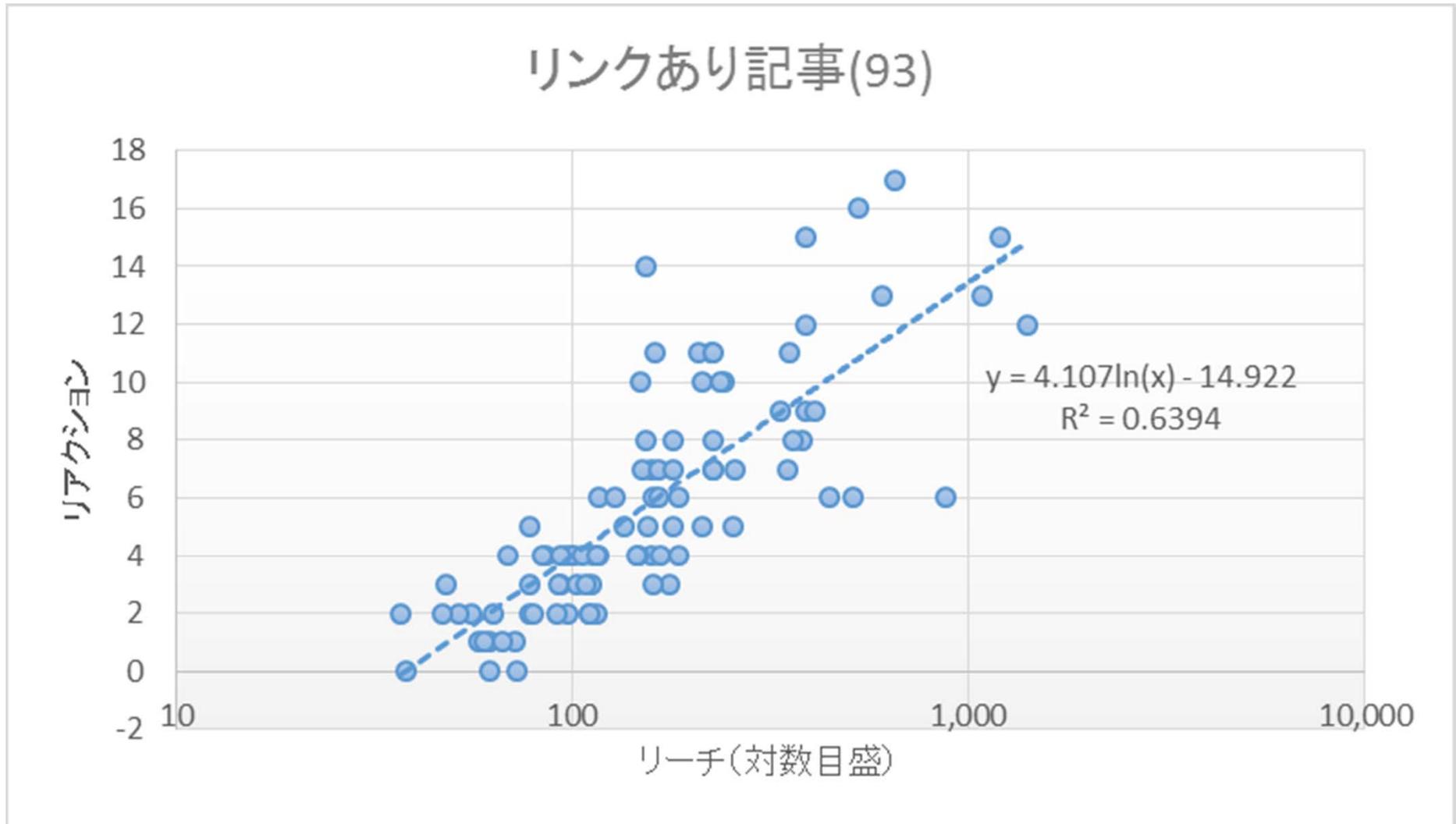
期間: 2015/7/1~2016/7/18、筆者作成

リーチ→リアクション②



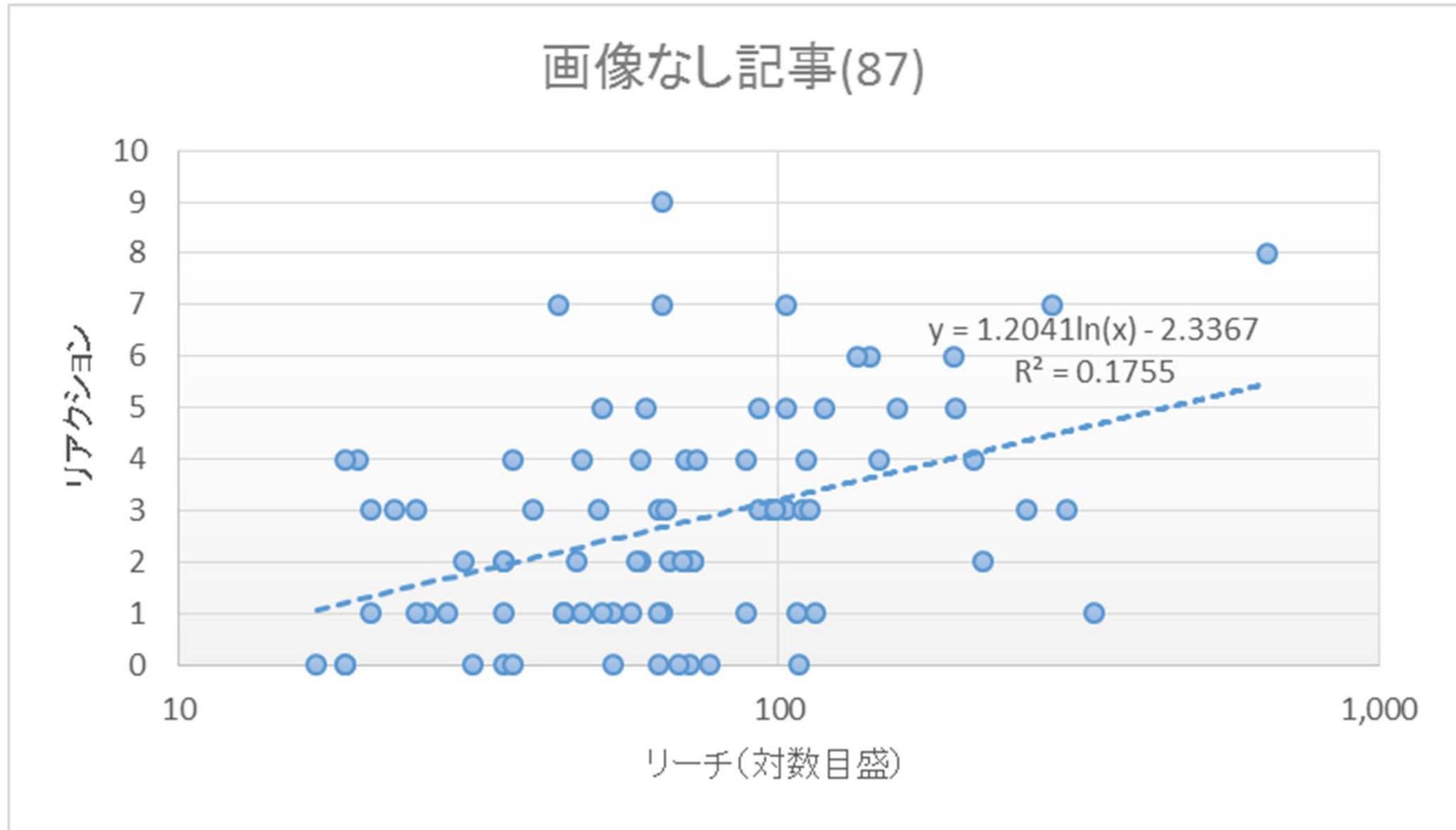
期間: 2015/7/1~2016/7/18、筆者作成

リーチ→リアクション③

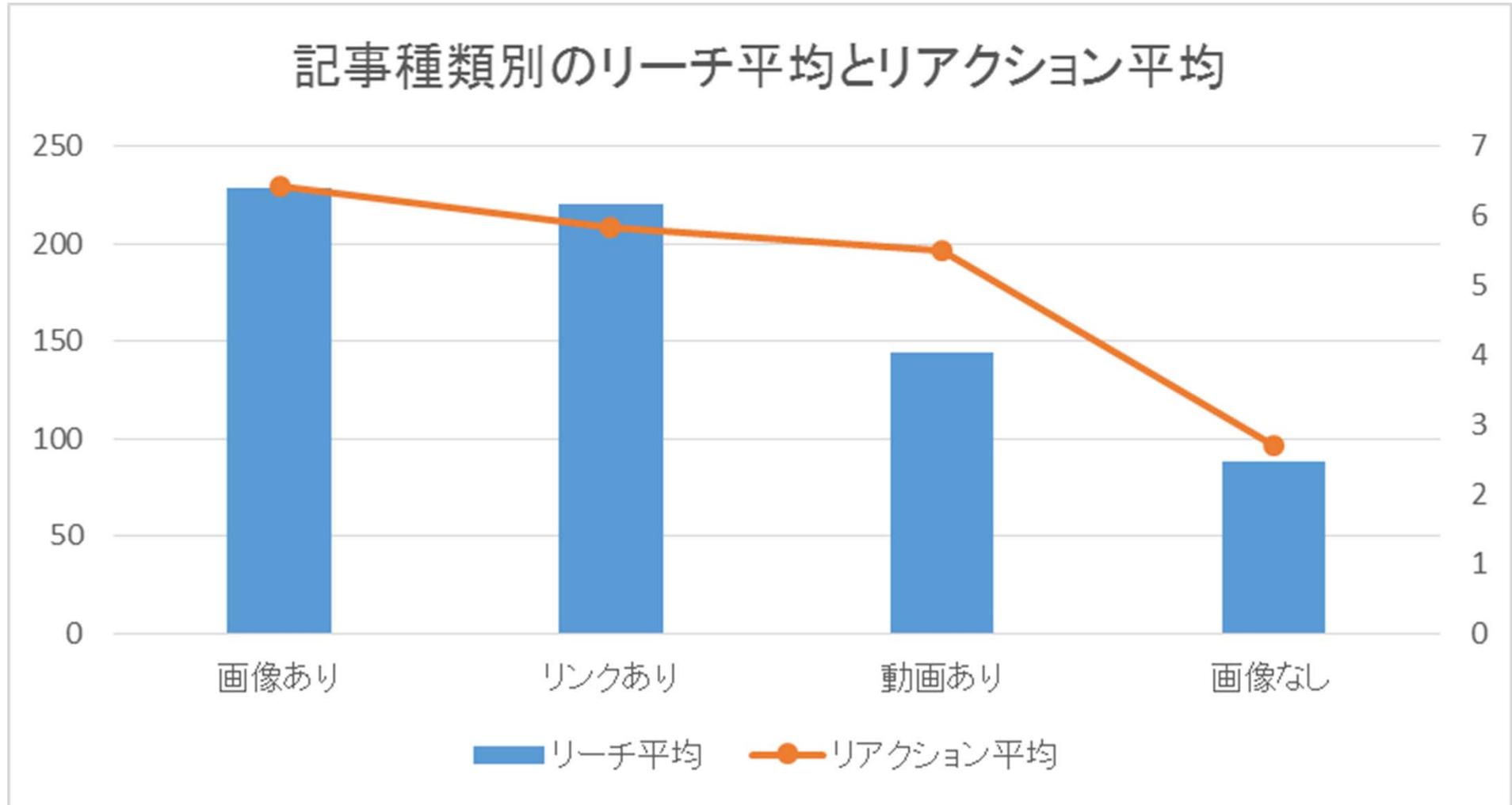


期間: 2015/7/1~2016/7/18、筆者作成

リーチ→リアクション④



リーチ→リアクション⑤



期間：2015/7/1～2016/7/18、筆者作成

小 括

実践コミュニティ (Communities of Practice)

→ 継続と新規事業

コミュニティカフェ

→ 運営管理の課題

Facebookページ

→ 他の手段で補完

引用・参考文献

- ウェンガー、エティエンヌ、リチャード・マクダーモット、ウィリアム・M・スナイダー著、野村恭彦監修、野中郁次郎解説、櫻井祐子訳(2002)『コミュニティ・オブ・プラクティス』、翔泳社（原著：Wenger, Etienne, Richard McDermott and William M. Snyder (2002), Cultivating Communities of Practice, Harvard Business School Press）。
- 倉持香苗(2014)『コミュニティカフェと地域社会—支え合う関係を構築するソーシャルワーク実践』明石書店。
- 小出秀雄(2016)「福岡の人的ネットワークを活用した教育プロジェクトの“学生活活性化”効果」『地域活性研究』第7巻、238-246頁。